

ひょうたん通信



二〇一五年
三月号



有料老人ホームわかくさ瓢箪山
東大阪市六万寺町三・二・三三二
☎ 〇七二(九八六) 一三一一

老人ホーム

「豆まき」

二月三日に鬼と福娘に変装した職員が、入居の皆様のお部屋へ『豆まき』に伺いました。「助けて、鬼が来たよ〜!」と福娘(?)たちがお部屋に入ってまもなく、鬼の登場!「ウォ〜ッ!」の叫び声とともに現れた鬼を、力いっぱい豆で「鬼は外〜!」と撃退!「やられた〜!」と逃げていく鬼を見て、「やった〜!」の万歳三唱です。施設内のあちこちで、「わあ〜!きゃ〜!あっはっは!」の大歓声が聞こえ、にぎやかな一日となりました。



デイサービスだより

わかくさ瓢箪山のデイサービスでは、利用者の皆様に塗り絵を楽しんでもらっています。

塗り絵は、何を塗るか考えること、手先を動かすことなど、たくさん脳が活性化されると言われています、脳のアンチエイジング効果があるとされています。利用者様にはいつまでも若々しく、元気でいてもらいたいという願いも込めて、様々なレクリエーションに取り組んでいます。



無料体験デイ実施中

見学も随時受け付けております。最新のカラオケ設備も導入しております。是非ご連絡下さい。

デイサービスセンター
わかくさ瓢箪山
☎ 〇七二(九八六) 一三三二二
【担当 藤田】

デイサービス 行事予定

春の『お花見』
を計画中!
乞うご期待🌸

わかくさ瓢箪山からのお知らせ

先月に引き続きインフルエンザ、ノロウイルスが猛威をふるっております。

ご面会される際には手洗い、手指消毒、マスクの着用をお願いいたします。

また、食品のお持ち込みに関しましても十分に注意していただき、体調の優れない時やインフルエンザ、ノロウイルスの感染症状がある場合は、面会を自粛していただきますようお願いいたします。

有料老人ホーム 行事予定

三月十九日 おやつレク（ベビーカーステラ）

四月上旬 お花見散歩

編集後記

三月に入り、三寒四温で少しずつ春が近付いてきています。それに伴い、花粉やPM2.5などが飛散しているようです。風邪対策も含め、当面マスクは手放せそうにありません。◀写真はホーム玄関の雛人形



今月の豆知識 雛人形

三月三日は桃の節句とされていますが、元は上巳の節供といって起源は古来中国です。上巳とは三月上旬の巳の日という意味です。その日に、川で身を清め、不浄を祓った後に宴を催す習慣がありました。これが平安時代日本に伝わり、宮中の「人形遊び」と結びつき「流し雛」へと発展し、その人形が現在の雛人形です。

現在のように、段を組んだり豪華な飾りを施したりするようになったのは江戸時代で、京都の御所で盛大な「ひなまつり」が催されて以降、江戸の武家社会にも広まり、庶民の間にも定着していったとされています。

地域によって異なりますが、雛人形には、様々な風習があります。

雛人形は「一人ひと飾り」といわれ、姉妹で共有したり、親から受け継いだりするのは良くないと言われています。また、雛人形は雨水の日に飾ると良縁に恵まれると言われ、節句が終わったらすぐにひな人形を片付けなとお嫁に行くのが遅れるという俗説があります。

※桃の節句、雛人形の由来などは諸説あり、今回紹介したのは、一説に過ぎませんので、予めご了承下さい。